

理科

Science

女子生徒は理科が苦手と言われますが、そんなことはありません。共学校の理科実験では、女子は見てのだけになりがちだったことが原因と思われます。その点、女子校である本学院では、実験・観察は少人数のグループで行い、一人ひとりがレポートにまとめるやり方をとっているため、次第に自然科学に対する興味・関心が高まっていきます。身のまわりで起こる自然現象に対しても目が向くように常に指導しております。学年が上がるにつれ理科への興味が増しており、理科が得意な女子がいることは、理数系へ進む生徒が多いことに表れています。

大学進学に向けた指導

高校1年生は全コース共通で「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」です。理数系大学を志望する生徒は、高2・高3と「化学(理系必修)」を通して履修します。栄養系・看護系を目指す生徒も履修できます。さらに、高3では「物理(選択)」「生物(選択)」いずれかを履修して、大学受験に備えます。

近年「理系女子」と呼ばれ女子の理数系志望が増えていますが、本校では医歯薬系・看護系・栄養系を目指す生徒が以前から多いため、理数系大学進学に向けたカリキュラムを充実させてきています。中1からのアチーブメントプログラムで理理解の下支えを図り、高2からのプログレッシブプログラムでは理系受験に特化した高いレベルの指導を展開しています。

